

平成19年度（8月期）筑波大学大学院 博士課程 人間総合科学研究科
心理学専攻 入試問題 専門科目

以下の（1）から（10）に解答しなさい。

- （1）心の理論（theory of mind）について説明しなさい。
- （2）最近の目標理論（goal theory）について説明しなさい。
- （3）心理学におけるフロイト（Freud, S. 1856-1939）の貢献について述べなさい。
- （4）平均への回帰（regression toward the mean; 平均回帰, 回帰効果ともいう）について説明しなさい。
- （5）ピグマリオン効果（Pygmalion effect）について説明しなさい。
- （6）学習性無力感（learned helplessness）について説明しなさい。
- （7）アイコニック・メモリー（iconic memory）について説明しなさい。
- （8）ストループ効果（Stroop effect）について説明し、この効果を測定する目的を述べなさい。
- （9）自己知覚理論（self-perception theory）について説明しなさい。
- （10）多数派（majority）と少数派（minority）の影響過程について説明しなさい。

(1) 次の英文を和訳しなさい。

Why are some children more intelligent than others? At the most general level, there are only of e exp that

出典 (Eysenck, M. W.(2000) Psychology: A student's handbook. Psychology Press)

(2) 次の英文を和訳しなさい。

1. The prevalence of violent acts on commercial television in the United States is indicated. Gerbner (1971). defini ag: du thr po th: us 2 su as of Bc

出典 (Milgram, S. (1977) The individual in a social world. Addison-Wesley)

- (3) 次の英文を和訳しなさい。タイトルも訳しなさい。式はそのまま写しなさい。

The within-subjects t-test

This is also called the *related-means paired-means or related-samples t-test*. It is performed on scores obtained from the same subjects on two different occasions.

t:

where
scores
here,
may be
total
differences

出典 (Ross, M. J. and Russo, R. (1999) A student's guide to analysis of variance. Routledge)

- (4) 次の日本語文を英訳しなさい。

心理学では、人々、対象、出来事そして状況の集合に関する、心的表象を指すためにスキーマ (schemas) という言葉を使う。スキーマは、ある一定の状況においていかに振る舞うべきかに関する、私たちの知識を表現するのに役立つ。ほとんどの大人は、レストランでどのように食事をすればよいかに関するスキーマを持っている。スキーマによって知覚し思考することで、私たちは大量の情報をすばやくそして経済的に処理することが可能となっている。

平成19年度（2月期）筑波大学大学院 博士課程 人間総合科学研究科
心理学専攻 入試問題 専門科目

以下の（1）から（10）に解答しなさい。

- （1） 感覚の順応（sensory adaptation）について例をあげて説明しなさい。
- （2） 二重コード化説（dual coding hypothesis）について説明しなさい。
- （3） 内発的動機づけ（intrinsic motivation）に及ぼす外的報酬（extrinsic reward）の影響について説明しなさい。
- （4） ストレス・マネジメント教育（stress management education）について説明しなさい。
- （5） 知能教育におけるウェクスラー（Wechsler, D. 1896-1981）の貢献について述べなさい。
- （6） 因子分析における共通性（communality）について説明しなさい。
- （7） チャンク（chunk）とチャンキング（chunking）について説明しなさい。
- （8） 学習成果のポートフォリオ・アセスメント（portfolio assessment）について説明しなさい。
- （9） 基本的な帰属の誤り（fundamental attribution error）について説明しなさい。
- （10） 集団成極化効果（group polarization effect）について説明しなさい。

(1) 次の英文を和訳しなさい。

While many intelligence theorists emphasize the
lin
vie
pr
ne
of
vol
tex
wh
- res
tua
abi
ror
an
gie
ne
tha
the

(Levinson, D., Ponzetti, J. J., Jr., & Jorgensen, P. F. (1999). *Encyclopedia of human emotions*. New York: Macmillan Reference.)

(2) 次の英文を和訳しなさい。タイトルも訳しなさい。

law of effect

A proposition formulated by the US psychologist Edward Lee Thorndike (1874-
19

se

fo

ar

si

tc

st

a:

connectionism, reinforcement. Compare law of

Colman, A. 2001 *A Dictionary of Psychology*. Oxford University Press.

(3) 次の英文を和訳しなさい。

... Attitudes also appear to function like sche-
n
... a
a
... a
n
... w
n
... s
p
... at
... se
... tc
... lo
... us
... at
... tr
... re
... to
... si
... tu
... m
BE

.....
Manstead, A.S.R. & Hewstone, M. (Eds.) 1995 *The Blackwell encyclopedia
of social psychology*. Basil Blackwell (Oxford, UK)

(4) 次の日本語文を英訳しなさい。

思考は、いわば心の言葉だと考えることができる。実際には、思考は複数のモードで実行される過程である。第1のモードは、命題的思考のモードである。これは心の声を聞き取るような過程である。第2のモードは、イメージ思考である。これは、視覚的に心のうちで見るのである。第3は運動思考のモードである。幼児の認知発達研究は、運動思考の発達に注目してきた。